

＼助けてみっきー！／

区民の皆様からの

相談対応

2019年5月～
2020年7月で
計220件以上



柵幅が広くて危ない！音無親水公園の対策実現

「音無親水公園の柵の幅が広く、4歳の子でも擦り抜けてしまいそうで危険だ」とのご相談。

柵を作り直すのはコストがかかり、また音無親水公園の風情のある景観も大切にしなければならないことから、ネットのようなものを被せて、隙間を埋めてはどうかとご提案。担当課の方で、特に幅が広い柵をピックアップし、金網を張っていただきました。



ビフォー



アフター

東十条駅南口 道路のひび割れ直りました

「東十条駅南口を出てすぐの坂の道路のひび割れがひどく、車で通行する際に不安だ」

「歩道の滑り止めが剥がれて機能していない」

等のご相談をいただきました。

この付近は橋の架け替えで将来、新しく生まれ変わる予定ですが可能な範囲で修繕をしてもらうのが良いと考え、担当課に相談しました。道路のひび割れ、歩道の滑り止め共に5月上旬には修理を完了していただきました。



ビフォー



アフター

イトーヨーカドー赤羽店とたきしんの交差点 ママの声からポールの設置へ

保育園の送迎、小学生も通行する大きな交差点。

「横断歩道通行中、右折してきた車と接触しそうになった」あるいは

「親子で自転車通行中、後ろから追い抜こうとした車に巻き込まれそうになった」というお話を伺いました。

担当課に相談し現場を見ていただき、設置可能な

滝野川信用金庫前にポールを設置してもらいました。



ビフォー



アフター

2020年8月発行
みっきー通信 vol.7
区政レポート

北区議会議員



こまざき美紀

元行政ウーマン
二児の母、
子どもたちの
ために。

こまざき美紀 プロフィール

1979年生まれ 福島県郡山市出身 赤羽在住
福島大学教育学部 中学校教員養成課程 理科 卒業

2013年…地域団体「北区はたらくママ★ネット」設立
自身が産後うつぎみになった経験から、
そのようなママを増やさぬよう、語り場を開催

2018年…戸田市役所退職後、子育て支援NPOに勤務
15年間勤務した市役所を退職。
地域の課題により向き合うべく、子育て支援のNPOに勤務

2019年…北区議会議員当選
北区史上最多の7,335票を賜り、トップ当選を果たす

区議会議員の 仕事って？

- ✓ 区政のチェック
- ✓ 議案の審議
- ✓ 住民意見の把握
- ✓ 調査研究活動 など

その他の主な活動・役職など / 子ども食堂運営スタッフ / 児童養護施設「星美ホーム」の応援団 / グリーンバード赤羽チーム ママリーダー（子どもたちと共に地元赤羽をきれいに楽しく地域清掃）

ご連絡はこちら



info@komazakimiki.jp



駒崎 美紀



080-3558-2604



komazakimiki.jp



@komazakimiki

こまざき美紀会派室
〒114-8508
北区王子本町1-15-22
北区役所 第一庁舎 4階

6月議会も質問を ぶつけてみました



議会で
ツッコミ

1 新型コロナ禍での教育

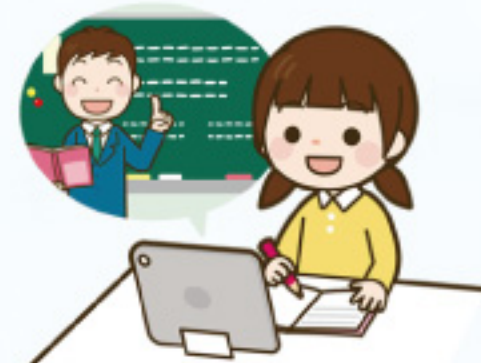
今後の第二波、第三波などの万が一の休校に備え
子どもたちの学びを止めない取り組みを訴えました。

同時双方向のオンライン授業を早急に！

北区で現在実施されているオンライン教材はドリル形式(小1~小3)や
授業の録画放送(小4~中3)で、子どもが自主的に一人で
学ぶことが前提。そこから一歩進んだ、同時双方向のオンライン朝会や
授業の実施の準備を早急に行うよう求めました。

北区における子どもたちの教育機会の損失は、私立学校や他の自治体との
教育格差につながり、社会に出れば所得格差につながります。今こそ、教育投資に力を入れるべきです。

休校時、学校からの
課題プリントが多くて
対応できませんでした
(保護者の声)



こまざき美紀の提言が 次々に実現!!

2020年4月から実施!

産前産後支援「安心ママパパヘルパー事業」の拡充!

産前産後の母親を支援する「安心ママヘルパー」(現・安心ママパパヘルパー)事業。

産後の体は「全治1か月の大けがを負った状況と同じ」と言われています。

産前産後の母を支えることは産後うつや児童虐待防止にもつながるため、大変重要。

しかし現場では、「料理は野菜を切るだけ」「洗濯機のスイッチは押せない」

「お風呂掃除はできない」など納得しがたいルールがあり利用率も低迷。

2019年6月議会で見直しを訴えた結果、ベビーシッターに加えて

家事支援を含めた総合的支援を行う「専門支援員(産後ドゥーラ)」の導入が実現しました!



≡ 毎回登壇! ≡

議会は2月、6月、9月、11月に開催。
年4回のチャンスを欠かさず生かします!



議会で
ツッコミ

2 ひとり親の養育費不払い問題等の解決のために

日本では離婚後、母子世帯の約6割が養育費を受け取れていません。
更に約4割が途中から受け取れなくなるという深刻な社会問題があります。
その大きな要因の一つに、養育費の取り決めがなされないまま離婚に
至ってしまうという問題があります。(母子世帯の約54%は取り決めなし) H28年度厚労省調査より

子どもの養育費が
振り込まれなくて
困っています
(シングルマザーの声)



対策1

離婚届受け取り時等に
支援情報を着実に配布

①養育費等取り決め合意書
に関するパンフレット
(総務省発行)

②ひとり親に必要な
情報チラシの作成・配布

対策2

必要なタイミングで
相談・支援できる仕組み

①そろまめの法律相談を
電話相談可能に
②年に1度、ひとり親と行政が
直接会える機会である
「児童扶養手当現況届」の
提出時、土日にも相談窓口
を設置

対策3

養育費補償契約の補助

不払い養育費の立て替え・督促を行う
保証会社との契約において、北区が
初回保証料等を補助

東京都は2020年4月から、契約の際に必要な
初回保証料の半額補助等を行っています。
北区もこの事業に手をあげ、残り半額の補助を
北区独自で行うよう訴えました。

2020年6月から、実施中!

ひとり親の養育費不払い問題解決のための施策が実現!!

6月9日から実施!

a 離婚届の配布の際
b 養育費の取り決めをせず
離婚届を受理する際
a・b両方において「養育費等
取り決め合意書」に関する
パンフレットの配布を徹底

7月から実施!

ひとり親に必要な
情報チラシを作成し、
離婚届とともに配布
(様々な相談窓口をご案内)

8月から実施!

「児童扶養手当現況届」
提出時にアクセスできる
相談窓口を土日も併設、
ひとり親支援を後押し



6月議会で訴えた内容のうち、なんと3つの提案を早急に実施してもらえました。
「養育費補償契約の補助」についても、引き続き訴えていきます!